

2025年(令和7年)度 事業報告書

2025年度の事業を以下の通り実施しました。

評議員会・理事会

定時評議員会

3月9日(日) 午後1時～ ホテル日航大阪

議長に立住雅志評議員を選出し ①2024年度事業報告。②2024年度業務報告。③2024年度収支決算報告。④2024年度監査報告。⑤2025・2026年度理事及び監事選任。⑥2025～2028年度評議員選任。の6議案を承認可決。報告事項は賛助会制度。

理事会

第1回 2月23日(日) 午後1時～ 連盟本部会議室

①2024年度事業報告。②MLBカップ。③2024年度収支決算報告。④2024下半期業務報告。⑤2024年度監査報告。⑥指導者ライセンス講習会。⑦全国審判講習会。⑧2024年度懲戒委員会。⑨第55回日本少年野球春季全国大会。⑩賛助会。⑪2025年度海外派遣団。⑫評議員、理事、監事、理事待遇各候補選出。⑬2025年度定時評議員会。⑭2025年度中学硬式野球協議会。⑮2025年度WBSC。の15議案を承認可決。

報告事項は、2024、2025年度新規加盟チーム。2024年度新規加盟パートナー企業。2024年度全国一斉ボランティア活動。2024年度地区大会参加報告。

第2回(定例)3月9日(日) 午後2時30分～ ホテル日航大阪

①理事役職。②理事待遇委嘱。③第55回日本少年野球春季全国大会。④旅費規程改正。の4議案を承認可決。

報告事項は、賛助会。新規加盟チーム。新規加盟パートナー企業。第97回選抜高校野球大会出場のボーイズリーグOB選手一覧。U-12、U-15。

稟議書回付

1、3月13日付稟議

① 相談役・顧問・参与の承認に関する件。の1議案を承認する20名で可決。

第3回 8月1日(金) 午後1時～ 連盟本部会議室

① 2025年度上半期決算。② 助成金。③2025年度上半期業務報告。④第55回日本少年野球春季全国大会決算。⑤第56回春季全国大会・女子の部開催。⑥第56回日本少年野球選手権大会。⑦ 第25回鶴岡一人記念大会。⑧2025世界少年野球大会。⑨2025JUNIOR ALL JAPAN。⑩第19回ジャイアンツカップ。⑪第11回全国女子中学生硬式野球選手権大会。⑫ゴールドパートナー

シップ覚書。⑬賛助会。以上 13 議案を承認可決。

報告事項は、第 3 回エイジェックカップ。U-12W杯、U-15 アジア選手権。ライセンス委員会。総務部会。2025 ハンドブック。2025 年度上半期新規加盟チーム。2025 年度上半期新規加盟パートナー企業。スポーツ報知西部本社・鶴岡一人記念大会特集号依頼。第 107 回全国高校野球選手権大会出場 B L 出身選手一覧。高校野球ドットコム。道具審査。

第 4 回（定例）12 月 14 日（日）午後 1 時 連盟本部会議室

①第 56 回日本少年野球選手権大会。②第 25 回鶴岡一人記念大会。③2025 年度国際事業。④第 56 回日本少年野球春季全国大会。⑤2025MLB・CUP。⑥2026 年度予算案。⑦2026 年度事業計画案。⑧ライセンス委員会。⑨加盟団体規約・懲戒倫理規定等の改定、ハンドブック修正。⑩賛助会。⑪連盟通達に関する内閣府への説明。⑫大田スタジアム外野フェンス広告張替。⑬埼玉県西支部・支部長交代。以上、13 議案を承認可決。

その他報告事項は、エイジェック、フクダ電子(株)とのゴールドパートナー継続。2025 年度下半期新規加盟申請チーム等。2025 年度下半期新規加盟申請パートナー企業。連盟ネクタイ、夏季制服：ポロシャツ、ズボンの変更。連盟コート。2026 年度連盟 T シャツ・デザイン。

全国ブロック長会

原則として毎月開催

連盟本部の事業計画、予算案の審議、国際親善大会の選手選考。また各ブロック、支部の声を広く反映すると共に、直面するあらゆる問題点を審議検討し、理事会に具申する。

2025 年度は、2 月 22 日（土）、3 月 27 日（木）、5 月 10 日（土）、6 月 7 日（土）、7 月 6 日（日）、9 月 6 日（土）、10 月 25 日（土）、12 月 3 日（水）の計 8 回開催された。

賛助会制度

公益財団法人になったのを契機に、選手（保護者）の費用負担軽減の一助となるよう「賛助会制度」を発足させ、ボーイズOB、および関係者のご協力で、選手の健全育成を目指す。

本部主催講習会関係

1. 指導者ライセンス委員会

連盟登録指導者の質の向上と統一を図り、安全かつ適切な指導環境を確保することを目的とし 2024 年度から本格的に活動を始めた同委員会は、時代に沿った講習内容を定め、指導者ライセンス制度を運用する為、委員会を 4 回開催した。

第 1 回：3 月 9 日（日）：ホテル日航大阪

第 2 回：4 月 19 日（土）：連盟本部会議室

第 3 回：8 月 2 日（土）：和歌山県 紀三井寺球場会議室

第4回：12月6日(土)：東京都アートホテル日暮里ラングウッド

① 指導者ライセンス資格取得講習会

この講習会はスポーツ振興くじ助成金を受けて開催しました。

◇東日本ブロック

・リアルライセンス講習会

1、日 時：7月19日(土)

場 所：日暮里サニーホール

参加人数：380名

2、日 時：10月4日(土)

場 所：福島県鏡石町健康福祉センター

参加人数：340名

ライセンス講習会

日 時：2025年1月～12月・15支部で随時実施

受講者：15支部総計 約2,107名

◇中日本ブロック

・リアルライセンス講習会

日 時：2025年4月20日(日)

場 所：バロー文化ホール(多治見市文化会館)

内 容：日本スポーツマンシップ協会代表理事 中村聡宏氏を講師に迎え「スポーツマンシップ」についての講演を聞き、さらなる理解を深め、受講後にはアンケートを提出。

参加人数：約630名

・ライセンス講習会

日 時：上記リアル講習会を受講できなかった指導者に向けて各支部で随時開催。

受講者：約1,000名

◇関西ブロック

日 時：1月26日(日)

場 所：堺産業振興センター

内 容：日本スポーツマンシップ協会代表理事長 中村 聡宏氏が「変化を挑む」をテーマに講演。問題解決にと向かうためのキーワードに「スポーツマンシップ」を掲げ、指導者の心構えと、スポーツマンシップに求められる「尊重」「勇気」「覚悟」を持ってチャレンジをして、失敗を恐れずに挑戦できる若者を育て下さいと呼びかけられた。

受講者：700名

◇中四国ブロック

・リアルライセンス講習会

日 時:2月2日(日)

場 所:岡山県玉島文化センター

参加人数:703名

・ライセンス講習会

日 時:各支部(14回)で随時実施。

受講者:284名

◇九州ブロック

・リアルライセンス講習会

日 時:2月23日(日)

場 所:北九州市立小倉南生涯学習センター

内 容:日本スポーツマンシップ協会代表理事 中村 聡宏氏の講演ほか。

受講者:420名

2. 全国審判講習会

日 時:2月8日(土)、9日(日)

場 所:大阪シティ信用金庫スタジアム(舞洲球場)

内 容:テーマ:(公財)日本少年野球連の理念。「連盟」「組織」の意味。「審判員」と「ボーイズリーグ審判員」。「基本」「完全」「理解」「徹底」。

1、実践して機能的に学び、「理解」(知識)の深化、全国標準化。

2、各ブロック(各支部)へのブレイクダウン。

3、所管1・2級審判員への共通理解(浸透・課題解消)。

各ブロックより33名と役員・指導員17名が参加。

3. ブロック審判講習会

内 容:各ブロックで日程、場所などを設定し開催された。全国審判講習会に参加した審判員と、ブロックのBL-1級指導審判員等ベテラン審判員が協力し、BL-1級審判員のライセンス取得と、支部審判員らの技術の向上、ボーイズの特別規則ルールの周知を図った。

① 東日本ブロック審判講習会

1. 日 時:2月16日(日)・東京都東支部

場 所:大田スタジアム会議室

内 容:全国審判講習会の内容をブロックに周知。連盟:ブロックの方針等。支部審判講習会の進め方及び手法を共有。BL-1級候補の育成:規則問題を実施。

参加人数:52名(Zoom参加3名含む)。

2. 日 時:5月25日(日)・山梨県支部

場 所:東屋第一グランド ホテル会議室

内 容：支部審判講習会の進め方及び手法を共有。BL-1 級候補の育成：規則問題を実施。
参加人数：50 名。

3. 日 時：9 月 21 日(日)・長野県支部

場 所：篠ノ井高校犀峽校 グランド 地区会館

内 容：支部審判講習会の進め方及び手法を共有。BL-1 級候補の育成：規則問題を実施。
参加人数：51 名（連盟より 7 名参加含む）。

4. 日 時：12 月 6 日(土)・茨城県支部

場 所：石下球場 会議室

内 容：BL-1 級候補の育成：規則問題を実施。BL-1 級候補の最終選考として開催。
参加人数：35 名。

② 中日本ブロック審判講習会

1. 日 時：2 月 16 日(日)

場 所：KYBスタジアム(岐阜県可児市)

内 容：実践して機能的に学ぶことで全国標準化を図る。各支部へのブレイクダウンする
為の講習会と位置付ける。所管 1・2 級審判員への共通理解を図る講習会とする。
参加人数：受講者 37 名、ブロック役員 16 名

2. 日 時：5 月 25 日(日)

場 所：祖父江町体育館(愛知県稲沢市)

内 容：基本であるマニュアルと正しく判定するための理解を図る。各プレイの判定に対し、
基本の理解を図る。止まる、待ち受けることで、納得判定につながることを理解する。
参加人数：受講者 32 名、ブロック役員 16 名。

3. 日 時：11 月 8 日(土)・9 日(日)

場 所：金沢学院大学附属中学ボーイズグラウンド（石川県金沢市）

内 容：連盟の主導する「基本の完全理解と徹底」を図る。2 級審判員の重点課題である
「ポーズ」「トラッキング」を理解・取得する。優秀な 2 級審判員を養成する。
参加人数：受講者 38 名、連盟派遣審判員 7 名、ブロック役員 15 名。

③ 関西ブロック審判講習会

1 月～12 月：各支部で随時開催。

④ 中四国ブロック審判講習会

1. 日 時：2 月 16 日(日)

場 所：岡山県 和気ドーム

内 容：全国審判講習会を受けての伝達、審判技術の研鑽。
参加人数：受講者 28 名、指導員 1 名。

2. 日 時：7 月 20 日(土)

場 所：広島県 やまみ三原市民球場

内 容：技術研鑽。

参加人数：受講者 12 名、指導員 1 名。

3. 日 時：11 月 22 日(土)～23 日(日)

場 所：鳥取県 西伯カントリーパーク野球場

内 容：技術研鑽、全国審判研修会 BL-1 級取得推薦者選考。

参加人数：受講者 7 名、指導者 2 名。

⑤ 九州ブロック審判講習会

1. 日 時：2 月 15 日(土)～16 日(日)

場 所：鹿児島県 薩摩川内市総合運動公園多目的運動広場

内 容：BL-2 級技術向上他

参加人数：受講者 16 名、指導員 8 名。

2. 日 時：5 月 10 日(土)～11 日(日)

場 所：宮崎県 日向市お倉ヶ浜総合運動公園野球場

内 容：BL-2 級ライセンス更新他

参加人数：受講者 21 名、指導員 8 名。

3. 日 時：11 月 9 日(日)

場 所：佐賀県 唐津市天徳の丘運動公園野球場

内 容：BL-1 級推薦他

参加人数：受講者：19 名、指導員 6 名。

本部主催全国大会

1. スターゼンカップ第 55 回日本少年野球春季全国大会

抽 選 会：3 月 2 日(日) リモート形式

日 時：3 月 26 日(水)～31 日(月)

場 所：大田スタジアム他

開 会 式：過去 2 年は降雨のため、大田スタジアムのスタンドで行われたが、晴天の下、元気よく入場行進することが出来た。

閉 会 式：3 月 30 日・小学生の部、3 月 31 日・中学生の部に分かれて大田スタジアムで行われた。

内 容：小学生の部 12 チーム、中学生の部 45 チームの合計 57 チームが 45 支部の代表として出場。春のボーイズリーグ日本一を争った。大会の様子は、今年も開・閉会式も含め、全ての試合は「YouTube」で動画配信された。また特別協賛のスターゼン社より、大会 MVP 賞を含めた副賞が贈られた。

中学生の部は愛知尾州ボーイズが、準々決勝から 3 試合連続コールド勝ちで紀州ボーイズを破り、春夏通じて初の全国制覇を果たした。小学生の部は大阪都島ボーイズが、稲沢中央ボーイズとの激しい打撃戦を展開。春夏通じて初めて全国頂点に立った。

結 果：小学生の部

優 勝 大阪都島ボーイズ

(関西ブロック)

準優勝 稲沢中央ボーイズ (中日本ブロック)
 グッドマナー賞：優 賞 鳥取ボーイズ (山陰支部)
 良 賞 堺中央ボーイズ (大阪阪南支部)

中学生の部

優 勝 愛知尾州ボーイズ (愛知県西支部)
 準優勝 紀州ボーイズ (和歌山県支部)
 グッドマナー賞：優 賞 愛知尾州ボーイズ (愛知県西支部)
 良 賞 北杜ボーイズ (山梨県支部)

ボーイズリーガー賞

小学生の部 福田 愛真君 (大阪都島ボーイズ)
 中学生の部 丹羽 裕聖君 (愛知尾州ボーイズ)

スターゼンMVP賞

小学生の部 大塚 叶翔君 (大阪都島ボーイズ)
 中学生の部 青木 遼磨君 (愛知尾州ボーイズ)

優秀選手賞

小学生の部 腰山 潤斗君 (稲沢中央ボーイズ)
 中学生の部 土居 煌輝君 (紀州ボーイズ)

2. エイジェックカップ 第56回日本少年野球選手権大会

抽 選 会：7月5日(土) 大阪・読売テレビ内ホール。アスリートチャンネルでもライブ配信。
 日 時：8月2日(土)～7日(木)
 場 所：大阪シティ信用金庫スタジアム(舞洲球場)、紀三井寺球場、久宝寺球場 他
 開 会 式：和歌山県紀三井寺球場：小学生の部 12 チームと、中学生の部 48 チームが参加して行われた。
 閉 会 式：8月6日・小学生の部、8月7日・中学生の部に分かれて、大阪シティ信用金庫スタジアムにて行われた。
 内 容：小学生の部 12 チーム、中学生の部 48 チーム(東日本ブロック推薦 1 チーム含)の合計 60 チームが 46 支部の代表として、ボーイズリーグ夏の No.1 をめざして熱戦を繰り広げた。小学生の部 12 チームは、予選は 4 グループに分かれてリーグ戦を行い、決勝はトーナメント方式で行われた。決勝は関西ブロック同士の組み合わせとなり、滋賀大津ボーイズが、大阪柴島ボーイズを破りチーム悲願の全国制覇を成し遂げた。中学生の部は、東海中央ボーイズが、決勝で松戸中央ボーイズを破り、夏のボーイズ日本一に輝いた。東海中央ボーイズは、他 4 リーグの夏季大会優勝チームによる「第3回エイジェックカップ 中学硬式グランドチャンピオンシリーズ」に出場する。
 今大会も開・閉会式および全ての試合が「YouTube」で動画配信された。小・中の決勝戦は、アスリートチャンネルでもライブ配信され大きな反響を得た。

なお、この大会はスポーツ振興基金助成金を受けて開催しました。

結 果：小学生の部

優 勝 滋賀大津ボーイズ (関西ブロック代表・滋賀県支部)
 準優勝 大阪柴島ボーイズ (関西ブロック代表・大阪北支部)
 グッドマナー賞
 優 賞 黄城・諫早合同ボーイズ (九州ブロック代表・西九州支部)
 良 賞 勝呂ボーイズ (東日本ブロック代表・埼玉県西支部)

中学生の部

優 勝 東海中央ボーイズ (愛知県中央支部)
 準優勝 松戸中央ボーイズ (千葉県支部)
 グッドマナー賞
 優 賞 鯖江ボーイズ (福井県支部)
 良 賞 湖南ボーイズ (滋賀県支部)

ボーイズリーガー賞(最優秀選手)

小学生の部 河上 太亮選手 (滋賀大津ボーイズ)
 中学生の部 加藤 壱球選手 (東海中央ボーイズ)

優秀選手賞

小学生の部 東 奏佑選手 (大阪柴島ボーイズ)
 中学生の部 常田 幸泰選手 (松戸中央ボーイズ)

3. フクダ電子カップ 第25回ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会

日 時：8月22日(木)：開会式、23日(金)、24日(土)
 場 所：宮崎県・ひなたサンマリンスタージアム宮崎他
 特 別 協賛：ミズノ株式会社、株式会社エイジェック、オークリー
 内 容：全国5ブロックで選抜した小学生の部5チーム・中学生の部の6チーム(主催ブロック2チーム出場)と女子の部5チームの16チームが、ブロックの栄誉をかけて戦った。中学生の部は、中日本選抜が優勝。中日本ブロックとして春、夏に続き、2025年の連盟主催大会を完全制覇した。中学生女子の部は、関西女子選抜がリーグ4戦全勝で2年ぶりの頂点。小学生の部は、東日本選抜が3勝1敗。勝敗で並んだ関西選抜を得失点差で上回り、悲願の初優勝。

なお、この大会はスポーツ振興くじ助成金を受けて開催しました。

結 果：小学生の部

優 勝 東日本選抜
 準優勝 関西選抜

中学生の部

優 勝 中日本選抜
 準優勝 中四国選抜

女子の部

優 勝 関西女子選抜
 準優勝 九州女子選抜

表彰選手

最優秀選手賞	中学生の部	磯谷 修汰選手	(中日本選抜)
	女子の部	片岡 明選手	(関西女子選抜)
	小学生の部	南雲 隼選手	(東日本選抜)
優秀選手賞	中学生の部	林 翼翔選手	(中四国選抜)
	女子の部	福永 亜花梨選手	(九州女子選抜)
	小学生の部	青山 朝陽選手	(関西選抜)

本部主催大会（ブロック主管大会）

1. 第28回日本少年野球関東ボーイズリーグ大会

日 時：4月6日（日）～5月4日（日）

場 所：大田スタジアム ・ケイアイスタジアムほか

内 容：東北・関東甲信越の中学生の部 177 チーム、小学生の部 16 チームが参加。

例年行われていた開会式は、中学生の部の8強が決まった後の5月3日に行われた。

中学生の部は、狭山西武ボーイズが、宮城仙南ボーイズを最終7回にサヨナラ勝ち。

2年ぶり2度目の優勝を果たした。小学生の部は、4ブロックに分かれリーグ戦

を行い、決勝トーナメントで深谷ボーイズが、逆転に次ぐ逆転で勝呂ボーイズを破り、

2年連続制覇。史上2チーム目の大会連覇を成し遂げた。

結 果：小学生の部

優 勝 深谷ボーイズ (埼玉県西支部)

準優勝 勝呂ボーイズ (埼玉県西支部)

中学生の部

優 勝 狭山西武ボーイズ (埼玉県西支部)

準優勝 宮城仙南ボーイズ (東北中央支部)

2. 第21回日本少年野球九州選抜大会

日 時：4月26日(土)、27日(日) (中学生の部)

6月7日(土) (小学生の部)

場 所：別府市民球場他 (中学生の部)

ムツゴロウ公園グラウンド (小学生の部)

内 容：中学生の部は九州ブロック9支部から予選を勝ち抜いた、16チームが激闘を繰り広げた。決勝は史上初の沖縄県勢同士の対戦となり、うるまボーイズが、浦添ボーイズを完封で下し、初優勝を飾った。グッドマナー賞には福岡西南ボーイズが選出された。

小学生の部は、九州ブロック内2支部に所属する2チームが出場。黄城・諫早合同ボーイズが薩摩南洲ボーイズを4回コールド 11-2 で破り、選手権大会の出場も決めた。

結 果：中学生の部

優 勝	うるまボーイズ	(沖縄県支部)
準優勝	浦添ボーイズ	(沖縄県支部)
グッドマナー賞	福岡西南ボーイズ	(福岡県南支部)
小学生の部		
優 勝	黄城・諫早合同ボーイズ	(西九州支部)
準優勝	薩摩南洲 ボーイズ	(鹿児島県支部)

3. 読売杯第 40 回日本少年野球中日本大会

日 時：4 月 26 日（土）～5 月 4 日（日）

場 所：三重県 四日市市霞ヶ浦第三野球場他

内 容：40 回目の記念大会で、中学生の部は昨年の倍の 64 チームが参加。小学生の部は 8 チームが参加して、春の中日本王者を懸けて熱戦を繰り広げた。中学生の部は、東海中央ボーイズが決勝で愛知豊橋ボーイズを逆転で制し、2 年ぶり 2 回目の優勝。
小学生の部は稲沢中央ボーイズが、愛知豊橋ボーイズに 6-5 の 1 点差で逃げ切り、2 年連続 4 回目の優勝。

結 果：中学生の部

優 勝	東海中央ボーイズ	(愛知県中央支部)
準優勝	愛知豊橋ボーイズ	(愛知県東支部)

小学生の部

優 勝	稲沢中央ボーイズ	(愛知県西支部)
準優勝	愛知豊橋ボーイズ	(愛知県東支部)

4. 報知旗争奪第 17 回関西さわやか大会

日 時：5 月 11 日（日）～6 月 22 日（日）

場 所：京セラドーム大阪、大阪シティ信用金庫スタジアム他

内 容：関西ブロック 10 支部の中学 1 年生王者を決める大会。134 チーム（関西女子選抜 A・B は 2、3 年生主体）1,993 人が参加した開会式では元気よく入場行進を行った。
決勝では、大阪柴島ボーイズが、湖南ボーイズを 9-4 で制し 2 年ぶりの優勝を飾った。

結 果：優 勝	大阪柴島ボーイズ	(大阪北支部)
準優勝	湖南ボーイズ	(滋賀県支部)

5. 第 32 回日本少年野球中四国春季大会

日 時：5 月 17 日（土）～24 日（土）

場 所：大洲市長浜晴海ふれあいパークグラウンド、坊っちゃんスタジアム他

内 容：中学生の部は、4 支部から各 4 チームの計 16 チームが出場。同支部決戦となった開星中学ボーイズが、浜田ボーイズを 1-0 の 4 回降雨コールドで下し、春の中四国王者に輝いた。

小学生の部は、広島県支部 2 チームと愛媛県支部 2 チームの計 4 チームが出場し、宇和島ボーイズが、同支部決戦となった今治中央ボーイズを 10-2 で勝利し、昨年に続く連覇を果たした。

結 果：小学生の部

優 勝 宇和島ボーイズ (愛媛県支部)

準優勝 今治中央ボーイズ (愛媛県支部)

中学生の部

優 勝 開星中学ボーイズ (山陰支部)

準優勝 浜田ボーイズ (山陰支部)

6. 第 50 回日本少年野球関東大会

日 時：8 月 9 日(土)～11 日 (月祝)

場 所：群馬県・セブンナッツスタジアム他

内 容：東日本ブロックの 15 支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した小学生の部 8 チーム、中学生の部 16 チームが出場。

中学生の部は札幌北広島ボーイズが、白井中央ボーイズを破り、北海道勢として初めて夏の関東王者の栄冠をつかんだ。小学生の部は埼玉新座ボーイズが、最大 6 点差をひっくり返し優勝を果たした。

結 果：小学生の部

優 勝 埼玉新座ボーイズ (埼玉県東支部)

準優勝 都筑中央ボーイズ (神奈川県支部)

中学生の部

優 勝 札幌北広島ボーイズ (北海道支部)

準優勝 白井中央ボーイズ (千葉県支部)

7. 第 4 回日本少年野球北海道大会

日 時：8 月 10 日(日)～11 日(月祝)

開会式：8 月 9 日 (土) 札幌市スポーツ交流施設 コミュニティドーム

場 所：札幌円山球場、札幌市モエレ沼公園野球場

内 容：東日本ブロック 15 支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した北海道支部 4 チーム 東北中央支部、東北南支部、茨城県支部、東京都東部から各 1 チームの合計 8 チームが出場。トーナメント形式で行われた。日立ボーイズが仙台育英学園秀光ボーイズ 6-4 で破り初優勝。

結 果：優 勝 日立ボーイズ (茨城県支部)

準優勝 仙台育英学園秀光ボーイズ (東北中央支部)

8. 第 4 回日本少年野球東北選抜大会

日 時：8 月 9 日(土)～11 日(月祝)

場 所：ヨークいわきスタジアムほか

内 容：東日本ブロック 15 支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した中学生 16 チームが出場。トーナメント形式で行われた。京葉ボーイズが、夏の全国大会に行けなかった悔しさを力に投打に安定した内容でタイトルを奪取した。

結 果：優 勝 京葉ボーイズ (千葉県支部)
準優勝 上三川ボーイズ (栃木県支部)

9. メニコン・中日スポーツ杯第 20 回中日本秋季大会

小学生の部

日 時：10 月 18 日（土）～25 日（日）

場 所：カヤバスタジアム、緑ヶ丘公園野球場他

内 容：小学生の部 11 チームが出場。愛知豊橋ボーイズが稲沢中央ボーイズを 6-4 で破り初優勝を飾った。

結 果：優 勝 愛知豊橋ボーイズ (愛知県東支部)
準優勝 稲沢中央ボーイズ (愛知県西支部)

中学生の部

日 時：10 月 18 日（土）～2026 年 2 月 28 日（日）

場 所：三重県四日市市霞ヶ浦第三野球場他

内 容：天候不良で順延が続きましたが、2 回に先制した岐阜中濃ボーイズが序盤から優位にすすめ、3 人の投手リレーで粘る東海中央ボーイズの反撃を 2 点におさえ、3 対 2 で岐阜中濃ボーイズが優勝。

結 果：優 勝 岐阜中濃ボーイズ (岐阜県支部)
準優勝 東海中央ボーイズ (愛知県中央支部)

10. 第 37 回日本少年野球東日本選抜大会

日 時：10 月 11 日（土）～19 日（日）

場 所：ヨーク開成山スタジアム、牡丹台野球場他

内 容：東日本ブロック 15 支部の予選を勝ち上がり、支部が推薦した小学生の部 8 チーム、中学生の部 32 チームが出場。2 年生以下の新チームによる大会。

小学生の部は、深谷ボーイズが、都筑中央ボーイズを 11-6 で勝利し悲願の初優勝を決めた。中学生の部は、昨年の覇者・松戸中央山ボーイズが、2 試合連続となるサヨナラ勝ちで、多摩川ボーイズを下して大会 2 連覇を果たした。

結 果：小学生の部

優 勝 深谷ボーイズ (埼玉県西支部)
準優勝 都筑中央ボーイズ (神奈川県支部)

中学生の部

優 勝 松戸中央ボーイズ (千葉県支部)
準優勝 多摩川ボーイズ (東京都西支部)

11. 第 55 回ゼット杯日本少年野球関西秋季大会

日 時：10 月 18 日(土)～11 月 2 日(日)

場 所：淡路佐野第一球場・阿田峯公園野球場、久宝寺球場他

特別協賛：ゼット株式会社

内 容：小学生の部 18 チーム、関西ブロック 10 支部の予選を勝ち抜いた中学生の部 24 チームによる関西No.1 を決める大会。

中学生の部は、大阪柴島ボーイズが南都ボーイズを破り大会初優勝。小学生の部は、香芝ボーイズが 3 連覇のかかった堺中央ボーイズを破り、3 年ぶり 4 度目の優勝。

中学生の部ベスト 4 の（大阪柴島ボーイズ、南都ボーイズ、京都嵐山ボーイズ、和歌山御坊ボーイズ）は甲子園球場で行われるシニア、ヤングの 3 リーグで争う「第 21 回タイガースカップ」に出場。また小学部ベスト 4（香芝ボーイズ、堺中央ボーイズ、滋賀大津ボーイズ、枚岡ボーイズ）は、「オリックス・バファローズ C U P 争奪第 12 回関西小学生硬式野球選手権大会」に出場。

結 果：小学生の部

優 勝	香芝ボーイズ	(奈良県支部)
準優勝	堺中央ボーイズ	(大阪阪南支部)

中学生の部

優 勝	大阪柴島ボーイズ	(大阪北支部)
準優勝	南都ボーイズ	(奈良県支部)

12. 第 15 回日本少年野球中四国秋季大会

日 時：10 月 18 日(土)、19 日(日)、25 日(土)

場 所：広島県・電光石火きんさいスタジアム三次、千代田運動公園野球場他

内 容：中学生の部は、4 支部で予選を行い各 4 チームの計 16 チームが出場。小学生の部は、広島県支部 2 チームと愛媛県支部 2 チームの計 4 チームが出場。

中学生の部は、宇和島ボーイズが広島北ボーイズに 5 回コールドで勝利し、秋の中四国王者の称号を手にした。小学生の部は、愛媛県支部対決となった一戦で松山ボーイズが大洲ボーイズに競り勝ち、大会初優勝を飾った。

結 果：小学生の部

優 勝	松山ボーイズ	(愛媛県支部)
準優勝	大洲ボーイズ	(愛媛県支部)

中学生の部

優 勝	宇和島ボーイズ	(愛媛県支部)
準優勝	広島北ボーイズ	(広島県支部)

13. 第 41 回日本少年野球九州大会

日 時：11 月 1 日(土)、2 日(日)

場 所：北九州市民球場、門司球場他

内 容：小学生の部は薩摩南洲・薩摩川内合同と黄城・諫早合同の2チームが参加。打撃戦を制した薩摩南洲・薩摩川内合同ボーイズが鹿児島県勢として7年ぶりの優勝。
中学生の部は九州ブロック9支部の予選を勝ち抜いた16チームが参加し、都城ボーイズが延長戦の末劇的なサヨナラ勝ちで、宮崎県勢として初めて秋の九州チャンピオンに輝いた。

結 果：小学生の部

優 勝：薩摩南洲・薩摩川内合同ボーイズ (鹿児島県支部)

準優勝：黄城・諫早合同ボーイズ (西九州支部)

中学生の部

優 勝：都城ボーイズ (宮崎県支部)

準優勝：福岡志免ボーイズ (福岡県南支部)

海 外 交 流 試 合 関 係

1. 2025 世界少年野球大会

日 時：8月1日(日)～12日(日)

場 所：アメリカ・アラメダ(カリフォルニア州)

内 容：大会には日本、アメリカ3、韓国2、メキシコ、イタリアの5か国8チームが参加した。予選グループを3勝1敗の2位で突破。決勝トーナメントに進出した日本は、準々決勝でメキシコ、準決勝では韓国 J a y をともに完封で勝ち上がり、決勝では地元アラメダを延長戦突入の死闘を逆転で制し、2年ぶりに世界一に輝いた。

結 果：優 勝：日 本

準優勝：アラメダ

2. 2025 J U N I O R A L L J A P A N アメリカ遠征

日 時：8月14日(木)～21日(木)

場 所：アメリカ・カリフォルニア州ロサンゼルス

内 容：日米で活躍した元メジャーリーガーの野茂英雄氏が総監督を務める「J U N I O R A L L J A P A N」は、14回目の米国ロサンゼルス遠征を行った。ボーイズリーグから12名、ヤングリーグから3名の15名が選出され、8月4日に大阪市内で結団式、翌5日はG O S A N D O南港球場で合同練習を実施。現地ではMLBユースアカデミーと対戦し3勝1敗。またペトコパークで米大リーグ「パドレス・ジャイアンツ」の試合を観戦。グラウンドでのプレーだけでなく、本場のベースボールを余すことなく体感して、貴重な時間を過ごした。

他 リ ー グ と の 交 流 大 会

◆第19回全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップ

日 時：8月12日(火)～17日(日)

場 所：東京ドーム、ジャイアンツタウンスタジアム、大田スタジアム他

主 催：(公財)日本野球連盟、読売新聞社、読売巨人軍、日本テレビ放送網、報知新聞社

内 容：中学硬式野球主要5リーグでの全国25地区に分け行われる地区予選から勝ち上がった32チームが出場し、中学硬式野球の日本一を決定する大会。ボーイズリーグから12チームが出場。旭川大雪ボーイズが、全国の強豪を次々と破りチーム初の決勝進出を果たし準優勝に輝いた。

結 果：優 勝 世田谷西リトルシニア

準優勝 旭川大雪ボーイズ (北海道支部)

◆第3回エイジェックカップ 中学硬式野球グランドチャンピオンシリーズ

日 時：8月27日(水)～29日(金)

場 所：エイジェックスタジアム、明治神宮野球場

内 容：ボーイズ、リトル、ヤング、ポニー、フレッシュの5団体の夏季大会優勝チームが最終してNo.1を決める大会。選手権大会を制した東海中央ボーイズは、決勝で接戦の末1-0でオール岡山ヤングを破り初優勝に輝いた。

結 果：優 勝 東海中央ボーイズ (愛知県中央支部)

準優勝 オール岡山ヤング

◆MLB CUP 2025

日 時：11月22日(土)～24日(月・祝)

場 所：滋賀県マイネットスタジアム皇子山、草津グリーンスタジアム他

主 催：MLB JAPAN

特別運営協力：(公財)日本少年野球連盟

内 容：日本の少年たちの野球人口の増加に寄与するためMLBが設立。次世代の野球を担う小学生の子供たちを全国から集いフェーブレーの精神を競い合う場として開催。ボーイズ、リトル、ヤング、ポニー、フレッシュの5団体の垣根を超えた交流大会。7月～10月に各リーグで予選を行い、勝ち抜いたボーイズ4、リトル2、ヤング1ポニー1、フレッシュ1の9チームがファイナルラウンドに進出した。ボーイズからは、大阪柴島ボーイズ、勝呂ボーイズ、稲沢中央ボーイズ、松山ボーイズが出場。

結 果：優 勝 大阪柴島ボーイズ (関西ブロック・大阪北支部)

準優勝 勝呂ボーイズ (東日本ブロック・埼玉県西支部)

ブロック別 他リーグ対抗交流戦

1. 第13回DENAベ이스ターズカップ～2025神奈川県中学硬式野球選手権大会～

日 時：8月17日(日)、9月13日(土)

場 所：横浜スタジアム

主 催：株式会社横浜D e N A ベイスターズ

内 容：神奈川県内の中学硬式野球 4 リーグの垣根を超え、加盟約 90 チームの中から神奈川県ナンバーワン決定する大会。ボーイズ 3・リトル 3・ヤング 1・ポニー1 の 8 チームが参加。

結 果：優 勝 相模ボーイズ (神奈川県央支部)

2. 第 16 回少年硬式野球四国選手権大会

日 時：4 月 5 日(土)、6 日 (日)、7 日(月)

場 所：坊っちゃんスタジアム他

主 催：N P O 法人 松球会、松山西ライオンズクラブ

内 容：四国内の少年硬式野球リーグ中学生の部、ボーイズ (16) ヤング (12) リトルシニア (12) ポニー (2) の 42 チームが参加しての交流試合。(兼：ジャイアンツカップ四国地区予選)

結 果：優 勝 宇和島ボーイズ (愛媛県支部)

準優勝 松山ボーイズ (愛媛県支部)

3. 2025 和歌山県中学硬式野球選手権大会

日 時：4 月 27 日 (日) ～5 月 6 日 (火祝)

場 所：紀三井寺公園野球場他

主 催：和歌山県中学硬式野球選手権大会実行委員会他

内 容：ボーイズ 10、シニア 5、ヤング 3 の計 18 チームが参加。(兼ジャイアンツカップ和歌山・奈良代表決定戦)

結 果：優 勝 和歌山リトルシニア

準優勝 紀州ボーイズ (和歌山県支部)

4. 第 11 回全国女子中学生硬式野球選手権大会

日 時：7 月 26 (土) ～31 日 (木)

場 所：中栄信金スタジアム秦野他

主 催：一般社団法人全日本女子野球連盟、秦野市

内 容：各地区予選および規定により選出された 20 チームによるトーナメント方式で開催され、女子中学野球の日本一を決める大会。ボーイズから東日本、中日本、関西、中四国、九州の全ブロックから 5 チームが参加。関西女子が 4 勝して準優勝に輝いた。

結 果：優 勝 エイジェックユース

：準優勝 BL 関西女子 (関西ブロック)

5. 2025 福岡ソフトバンクホークス ホークスカップ中学硬式野球大会

日 時：8 月 3 日 (土) ～8 月 8 日 (金)

場 所：みずほ P a y P a y ドーム福岡他

主 催：福岡ソフトバンクホークス株式会社、NPO法人ホークスジュニアアカデミー
内 容：九州、沖縄、山口地区の6つの中学硬式野球クラブがリーグの垣根を越えて交流する場
として、また同地区におけるクラブNO.1を決める場として第20回目となる本大会を
開催。24チームが参加（ボーイズ9、フレッシュ4、リトルシニア3、ポニー3、レイン
ボー1、ヤング4）
結 果：優 勝 佐賀フィールドナイン
準優勝 福岡志免ボーイズ （福岡県南支部）

6. 第13回中日ドラゴンズカップ2025 中学硬式野球大会

日 時：7月29日（火）、8月8日（金）、9日（土）、26日（火）
場 所：バンテリンドームナゴヤ他
主 催：中日ドラゴンズ、中日新聞社、中日スポーツ、ナゴヤドーム
内 容：中日本の硬式野球3リーグの交流大会。ボーイズ7・リトル7・ヤング2の16チーム
が参加。
結 果：優 勝 石川ボーイズ （北陸支部）
準優勝 福井中央リトルシニア

7. CHIBA LOTTE MARINES CUP 2025 千葉県中学硬式野球大会

日 時：7月12日（土）～8月20日（水）
場 所：ZOZOマリンスタジアム他
主 催：千葉ロッテマリーンズ、CHIBA LOTTE MARINES CUP 実行委員会
内 容：千葉県内中学硬式団体に所属する4リーグ（ボーイズ、ヤング、リトルシニア、ポニー）
の交流戦に56チームが参加。ボーイズリーグからは16チームが出場。
結 果：優 勝 木更津リトルシニア
準優勝 東葛飾ボーイズ （千葉県支部）

8. 第20回オリックス・バファローズCUP2025 少年硬式野球大会

日 時：8月12日（火）～17日（日）
場 所：ほっともっとフィールド神戸、G7スタジアム神戸、あじさいスタジアム北神戸
主 催：オリックス野球クラブ株式会社
内 容：ボーイズリーグ6、リトルシニアリーグ6、ヤングリーグ6の計18チーム。
結 果：優 勝 摂津リトルシニア
準優勝 東大阪北ボーイズ （大阪中央支部）

9. ライオンズカップ 2025 中学硬式野球選抜大会

日 時：主催者側の都合により中止
主 催：株式会社西武ライオンズ

10. 2025 FIGHTERS BASEBALL CHAMPIONSHIP U-15

日 時:8月17日(日)

場 所:エスコンフィールド北海道

主 催:(株)北海道日本ハムファイターズ、(株)ファイターズスポーツ&エンターテインメント

内 容:ボーイズリーグ、リトルシニア、ポニーリーグが団体の垣根を越えて北海道47チームのNo.1を決定する大会。ボーイズ1、リトルシニア2、ポニー1の4チームが参加。

結 果:優 勝 北空知深川リトルシニア

準優勝 札幌北ボーイズ

11. 奈良県知事杯第16回中学生硬式野球選手権大会

日 時:8月23日(土)~8月31日(日)

場 所:さとやくスタジアム他

主 催:(公財)日本野球連盟・奈良県野球連盟

内 容:奈良県下の中学生硬式野球(3リーグ27チーム)の交流を図り、技術の向上、健全な心身の育成と中学硬式野球の発展を目的とした大会、ボーイズリーグから12チームが出場した。

結 果:優 勝 生駒ボーイズ

準優勝 香芝ボーイズ

12. 楽天イーグルスカップ中学硬式野球大会 2025

日 時:11月15日(土)、16日(日)、24日(月・祝)

場 所:楽天モバイルパーク宮城、陶芸の里スポーツ公園野球場他

主 催:株式会社楽天野球団

内 容:ボーイズ4、シニア9、ポニー2、ヤング1の14チームが参加。

結 果:優 勝 東北楽天リトルシニア

13. オリックス・バファローズCUP争奪 第12回関西小学生硬式野球選手権大会

日 時:12月6日(土)、7日(日)

場 所:大阪シティ信用金庫スタジアム

主 催:ボーイズリーグ、リトルリーグ、ヤングリーグ

内 容:ボーイズ4、リトル4、ヤング1の小学生9チームの交流戦。ボーイズから、滋賀大津ボーイズ。枚岡ボーイズ、香芝ボーイズ、堺中央ボーイズが出場。枚岡ボーイズが全4試合中3試合を1点差勝ちと勝負強さを発揮。頂点に立った。

結 果:優 勝 枚岡ボーイズ (大阪中央支部)

準優勝 堺中央ボーイズ (大阪阪南支部)

14. 第21回タイガースカップ~2025中学生硬式野球~頂上決戦~

日 時:11月24日(月・祝)~12月6日(土)

主 催：(公財)日本野球連盟、阪神タイガース、サンケイスポーツ、日刊スポーツ新聞西日本、
報知新聞社、読売テレビ

場 所：阪神甲子園球場、SGLスタジアム尼崎

内 容：参加リーグ所属の近畿2府4県の12チーム+岡山・四国の3チーム。ボーイズ5、リ
トルシニア5、ヤング5の3リーグ代表による中学2年生以下15チームによるトー
ナメント方式。

ボーイズからは京都嵐山ボーイズ、大阪柴島ボーイズ、和歌山御坊ボーイズ、南都
ボーイズ、宇和島ボーイズの5チームが出場した。

結 果：優 勝 守山リトルシニア
準優勝 和歌山御坊ボーイズ (和歌山県支部)

15. 2025 野村謙二郎CUP・第17回西日本中学野球大会

日 時：12月6日(土)、7日(日)、13日(土)

場 所：マツダスタジアム、電光石火きんさいスタジアム、瀬野川公園野球場他

内 容：ボーイズリーグ11、リトルシニア11、ヤング10、計32チームによる交流戦。

結 果：優 勝 府中広島'2000 ヤング

16. 兵庫県オープン オリックス・バファローズ杯 第13回兵庫県中学生硬式野球大会

日 時：11月15日(土)、16日(日)、22日(土)

場 所：淡路佐野運動公園野球場、明石トーカロ球場他

主 催：兵庫県中学生硬式野球協会、特別協賛：オリックス・バファローズ

内 容：ボーイズ11、ヤング11、リトルシニア10の3リーグ32チームによる交流戦

ボーイズリーグ同士の対戦となった準決勝で、明石ボーイズが兵庫夙川ボーイズに
8-7の接戦を制し、決勝戦は勢いのまま兵庫伊丹ヤングを2-0で勝利し32チームの
頂点に立った。

結 果：優 勝 明石ボーイズ (兵庫県西支部)
準優勝 兵庫伊丹ヤング

17. 第23回NOMO CUP

日 時：12月6日(土)、7日(日)

場 所：兵庫県 全但バス但馬ドーム

主 催：特定非営利活動法人 NOMOベースボールクラブ、豊岡市、豊岡市教育委員会他

内 容：ボーイズ、リトル、ヤング各2チーム計6チームの小学生硬式野球の交流戦。

京都洛北・茨木ナニワ合同ボーイズと和歌山橋本ボーイズが出場した。

結 果：優 勝 神戸・加古川リトル
準優勝 京都洛北・茨木ナニワ合同ボーイズ (京都府。大阪北支部)

18. 岡山県知事杯 2025 岡山県中学硬式野球選手権大会

日 時：11月29日（土）、30日（日）、12月6日（土）
 場 所：岡山県営野球場、邑久球場他
 主 催：岡山県中学硬式野球連絡協議会、ボーイズリーグ、シニアリーグ、ヤングリーグ
 ボーイズ12、シニア3、ヤング8の23チームが出場。
 結 果：優 勝 オール岡山ヤング
 準優勝 岡山ボーイズ （岡山県支部）

そ の 他 の 事 業

1. 全国一斉清掃（ボランティア）活動

内 容：2010年に連盟創立40周年記念事業の一環として始まり、今年で15回目を迎えた「全国一斉ボランティア～ボーイズリーグ社会貢献の日」活動は総勢約23,898名が参加して、12月の土・日を中心に全国各地で行われた。選手、指導者、保護者らが力を合わせて、日頃使用している練習グラウンド周辺や、地域の公園、施設、河川敷などの清掃活動を一生懸命行った。

◎ブロック別参加者数

	小学生の部	中学生の部
東日本ブロック	596	7,809
中日本ブロック	333	5,244
関西ブロック	615	5,724
中四国ブロック	350	1,861
九州ブロック	67	3,483
合 計	1,961名	24,121名

○2026年2月16日現在 届け出人数

2. ボーイズリーグニュース制作

内 容：毎月1回発行し、マスコミなどへの無料配布も含めて約22,000部を印刷。各大会の試合結果や各支部の活動ぶりを報道することで連盟全体の連帯感を深める狙いと、連盟のページでは連盟からの重要伝達事項を毎月掲載し「公益財団法人日本少年野球連盟」の組織強化を図ると共にイメージアップ向上にも役立てる。

3. 連盟の手引他制作

内 容：定款、定款施行細則、各規約、役員名、支部長名、全チーム紹介などを網羅した「連盟の手引き」4000冊を5月に発行。マスコミはじめ関係者、各支部、チームなどに配布し、組織強化を図るのが狙い。また8月に「ハンドブック2025」を5,000部発行。

4. 連盟用ポロシャツなど用品の販売

内 容：連盟用ポロシャツ、連盟帽子、審判帽子、役員・選手・審判用ワッペン等を作成し、販売。

以 上

以 上